

様式4

施策案に対する意見等の概要と意見等に対する市の考え方

番号	意見の概要	意見等に対する市の考え方
1	上毛新聞の太田断層、大久保断層記事に基づき、地震の可能性が高いことを周知し、危機感を高める必要がある。耐震化率の目標は95%ではなく、100%とするべき。	群馬県がおこなった「地震被害想定調査」の結果を本計画に取り入れ、市民の危機意識へ訴求する予定です。また、目標値は、現状を踏まえ現実的に実現可能性の高い数値を設定しており、95%が達成できた場合は、目標を上回り最終的には100%を達成するよう、さらに働きかけをおこなっていきます。
2	無料で受けられる耐震診断の認知度を上げるためにもっと周知をおこなっていきべき。	従来の広報おた、太田市ホームページへの掲載、ダイレクトメールの発送等に加え、市公式LINE配信や各行政センターだよりへの掲載、不動産会社へのチラシの設置依頼等をおこない、認知度向上に努めています。
3	命を守るためにより充実した補助制度の実施を望みます。	制度の充実に向けて国、県とも連携し、補助内容の変更などがあれば情報提供を迅速におこなっていきます。
4	危険なブロック塀の実態把握を通学路を中心に早急に実施すべき。	担当課と連携し、実施に向けて検討いたします。
5	旧耐震基準の建築物所有者に対し、ダイレクトメールによる耐震化の情報提供や耐震診断を働きかけるべき。	以前より対象者に向けてダイレクトメールを発送し、情報提供や耐震診断の啓発をおこなっています。
6	要緊急安全確認大規模建築物所有者(民間1件)に対し、すぐに耐震化をするようすすめるべき。	所有者への訪問や面談をおこなっており、補助金の情報提供をおこない、耐震化に向けての計画等も聴取しております。今後も継続して耐震化の進捗状況を確認していく予定です。